

### NEWS 5 銅PRパンフレット2件を改訂

このほど日本銅センターは、PR用パンフレット「まだまだ知られていない！銅のすぐれた超抗菌パワー」と「銅ってすごい！」を改訂した。

「まだまだ知られていない！銅のすぐれた超抗菌パワー」は銅の持つ超抗菌性能に関する情報をわかりやすくまとめた愛称「10円玉パンフレット」。新たに「新型コロナウイルスに対する評価試験結果」を追記。

「銅ってすごい！」は、小学校中・高学年を対象にしたパンフレットで、新しいキャラクターも加わり、銅の持つ主な5つの性質を「10円玉くん」が案内役となって紹介するわかりやすい内容となっている。



### NEWS 6 日本銅センター規格4件を改正

日本銅センターでは、このほど日本銅センター規格の下記4規格の改正を行った。

主な改正点は以下の通り。

#### 「JCDA 0002 銅配管用銅および銅合金の機械的管継手の性能基準」

(2022年3月改正)

- 項目として“構造、形状及び寸法”及び“材料”を追加
- “作業性”を性能及び試験の項目から削除
- 浸出性能の判定基準を見直し
- 引張試験の規定値に呼び径100Aを追加し、32A以上の規定値を見直し

#### 「JCDA 0009 冷媒用断熱材被覆銅管」

(2022年4月改正)

- 液管の断熱材の厚さは、原管の外径によらず10mm以上とした
- 断熱材の特性について、透湿係数の表記を JIS A 9511 (発泡プラスチック保温材) の内容に整合

#### 「JCDA 0010 一般用途冷媒用断熱材被覆銅管」

(2022年4月改正)

- 原管の種類を記号を合金番号とした
- 断熱材の特性について、透湿係数の表記を JIS A 9511 (発泡プラスチック保温材) の内容に整合

#### 「JCDA 0012 冷媒用銅及び銅合金管に用いる機械的管継手」

(2022年4月改正)

- 接合方法として“圧入式”を削除
- 施工上の注意点(参考)の断熱材の特性について、透湿係数の表記を JIS A 9511 (発泡プラスチック保温材) の内容に整合



#### 情報発信委員会

(委員長)磯部剛(古河電気工業株)  
 (委員) 鉦山/高梨友宏(三菱マテリアル株)、  
 菱田謙一郎(パンパシフィック・カップル株)、  
 吉本俊(日本銅業協会)  
 伸銅/畚野章(株)神戸製鋼所、  
 根本優一(一社)日本伸銅協会  
 電線/斎藤春彦(株)フジクラ、  
 前田かおり((一社)日本電線工業会)  
 ((一社)日本銅センター)和田正彦、中山宏明、宮本和法

#### 編集後記

本号では「子供たちに銅の魅力を伝える」として、Copper Topicsで日本銅センターの活動をご紹介します。子供の「理科離れ」が話題になっていますが、出会った子供たちは銅・黄銅の実物をじっくり見て、触って、記録をとって、と真剣そのものでした。この子供たちが大人になっても銅に興味を持ち続け、1人でも多くの方が、今回取材させていただきました。銅の素材メーカー、設計事務所、部品メーカーなどで活躍してくれるよう、これからもPRを続けていきたいと思っています。編集デスク 小澤 隆(日本銅センター)

### NEWS 1

## 日本銅センター 役員を選出

日本銅センターは、理事会において令和4年度の役員を選出した。主な役員は以下の通り。

#### 新任 会長 納 武士

- 日本銅業協会 会長
- 三井金属鉱業株式会社 代表取締役社長

#### 新任 副会長 百野 修

- 一般社団法人日本伸銅協会 会長
- JX金属株式会社 常務執行役員

#### 新任 副会長 伊藤 雅彦

- 一般社団法人日本電線工業会 会長
- 株式会社フジクラ 取締役会長

#### 再任 専務理事 亀井 隆徳

- 一般社団法人日本伸銅協会 専務理事

### NEWS 2

## 第49回 日本銅センター賞を選出/表彰

日本銅センターは、このほど第49回日本銅センター賞を選出。受賞者に賞状、トロフィーが授与された。受賞者は次の通り。



左:(有)永山祐子建築設計殿 右:(株)ネリキ殿

#### 有限会社 永山祐子建築設計

「JINS PARK 前橋」を設計。銅板の意匠性を生かしたデザインにより、仕上げ材としての銅のイメージアップに貢献

#### 株式会社 ネリキ

高圧ガス容器用バルブの専門メーカーとして、黄銅製バルブを製造し需要を拡大

### NEWS 3 冷凍・空調・暖房EXPO「HVAC&R 2022」に出展

日本銅センターは、2022年2月1日～4日、東京ビックサイトで開催された冷凍・空調・暖房EXPO「HVAC&R 2022」に出展した。

コロナ禍にあって空調の役割に注目が集まる中、パッケージエアコンは冷暖房用途に広く使用されており、そこに使用される冷媒用被覆銅管の役割も日に日に増加している。

日本銅センターでは、製品・システムが持つ優位性から近年注目を集めている「冷媒用被覆銅管及び管継手」を中心に幅広いPRを実施した。



### NEWS 4 「第9回関西メタルジャパン(高機能金属展)」に出展

日本銅センターは、日本伸銅協会と共同で、2022年5月11日～13日、インテックス大阪で開催された「第9回関西メタルジャパン」に出展した。

「接触感染予防に貢献する超抗菌・抗ウイルス『銅』」をコンセプトに、銅の持つ超抗菌性能の解説、新型コロナウイルスに対する銅の評価試験結果等のパネル展示を行った。

また、最新情報を追加したパンフレット「銅のすぐれた超抗菌パワー」の配布や日本銅センター独自の規格「超抗菌性を有する金属銅材料および複合銅材料」の性能基準を満たした「CU STAR認証製品」の展示も行った。

注目度の高いテーマだけに来場者の目を集めることとなった。

